

施設内 新型コロナウイルス感染者発生のお知らせとご報告

2020年12月3日

夕刻に特別養護老人ホーム高寿（3F）のA職員1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。（A職員は、知人が新型コロナウイルス陽性判定の結果を受けて、早退後検査を受けた結果、当人も陽性と判明いたしました。）A職員は、味覚・嗅覚以外に異状なく、現在自宅待機となっています。保健所と連携を図る。

この時点で、シヨート高寿の新規受け入れを停止しました。

12月4日AM11時

藤井寺保健所から連絡あり、今回の報告内容では、濃厚接触者はいないものと判断したとのこと。しかし、高齢者施設であることから、本日14時に来訪してスクリーニングを行うとのこと。

PM14時藤井寺保健所から医師・保健婦の2名来園。フロアー職員等16名及び入居者等16名について、唾液・鼻腔からの採取を行う。

12月5日（土）夕刻

藤井寺保健所から連絡あり、職員16名の検査結果、陽性職員1名陰性職員15名との報告。

入居者利用者の検査結果は、12月6日になるとのことであった。

12月6日（日）昼

藤井寺保健所から連絡あり、入居者利用者16名の検査結果は、全員陰性との報告。

12月6日夕刻

12月5日にPCR検査の結果、陽性と判定された2人目のB職員から、12月1日の休暇中、他のフロアー担当（5・6F）のC職員とプライベートで買い物等、長時間の接触があったとの報告があり、C職員（非常勤職員で週2～3日の勤務形態）と連携し保健所に連絡。C職員は12月2日最終の勤務で以後休んでいただいている。

12月7日昼

C職員については、濃厚接触者として、居住地エリアの富田林保健所で本日PCR検査を実施する。

12月9日 昼

7日にPCR検査を受けたC職員から職場に連絡が入り、陽性だったとの報告、ちなみにご主人は自主検査で陰性だったとのこと。

12月10日昼

藤井寺保健所から報告、富田林保健所から調査の必要なしとの連携で、今回C職員に関連する、職場のスクリーニングを行わないとのこと。

富田林保健所でPCR検査陽性となったC職員は無症状で検査日12月7日を起点に2日前には勤務がなく、入居者・職員との濃厚接触なしとの判断。

但し、心配でしたら5階6階フロアで熱発などの症状がある方については、コロナによるものとは違うと思うが、念のため唾液検査を希望される場合は実施しましょう。とのこと。

PM15:30過ぎ、保健師1人で来園、当園看護師とともに該当入居者2人の唾液採取。結果は後日
12/11日

藤井寺保健所から連絡あり、入居者2人のPCR検査の結果、2人とも陰性との報告。

以上で今回12月3日に判明した陽性職員からの一連の新型コロナウイルス騒動には、一応区切りがつかしました。

この一週間、入居者・利用者並びに、ご家族様には大変ご心配・ご心労をおかけしましたことを心から深くお詫び申し上げます。

職員の感染対策の功もあって入居者・利用者様には感染させることなく、陽性者は、職員3名、入居者・利用者0名でクラスターを起こすことなく、終止符を打つことができましたことは、不幸中の幸いでした。これからも、一層感染対策の徹底を図り、サービスの向上に努めてまいりますので、ご理解、ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

<検証>A職員とB職員は、別々の感染経路、C職員は12月1日B職員と濃厚接触で感染したものと判断。

A・B・C職員ともに、職場ではマスク及びアルコール消毒等、感染予防対策を徹底していたため、入居者及び職員への感染が防げた。A職員は、12月1日味覚嗅覚に異常があり当日は公休日、2日に出勤、知人が陽性との報を受け、午後から早退PCR検査受診。B職員は11月末頃から風邪症状があったが感染経路不明。ともに発熱はなく、元気であったため所属長及び施設に報告がなかったことが、問題として浮上した。

今後、些細な体調変化・不調についても報告の徹底を図ることとする。

2020年12月11日17:40

高齢者総合ケアセンター柏原寿光園施設長
柏原寿光感染症対策委員会